

科目名	創造演習Ⅱ	英語科目名	Creative Practice II
開講年度・学期	平成 28 年度・通年	対象学科・専攻・学年	建築学科2年
授業形態	演習	必修 or 選択	必修
単位数	5単位	単位種類	履修単位
担当教員	前期:尾立・山崎、大島 後期:尾立・山崎、慶野(非常勤担当大島)	居室(もしくは所属)	建築棟 1 階ギャラリー内 建築棟 2 階デザインスタジオ内
電話	内線 835(尾立)・831(山崎) 内線 844(大島)	E-mail	oryu@、yamazaki@小山高専ドメイン o-shima@小山高専ドメイン
授業到達目標との対応			
授業の到達目標		小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE) JABEE 基準
前期は、尾立・山崎と大島が担当する 前期: 1、基本的な建築図面の種類と内容を説明できる 2、鉄筋コンクリート造と木構造の建築物の基本的な図面を描ける、模型が つくれる		② ②	
後期は、尾立・山崎と慶野が担当する 後期: 3、建築家の作品の増築計画として、既存建物の図面を読み取り、増築を考 案できる 4、ウィークエンドハウス(木造)の計画として、空間を創造性豊かにデザイン し、そのプレゼンテーションができる		② ②	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
到達目標 1, 2は提出された図面や模型の正確さにより評価する 到達目標3, 4はエスキス内容の提出物と質疑応答からの理解度、最終提出物と口頭発表の内容により加重平均し評価する これらを総合し、60%以上で達成とする			
評価方法			
各4つの担当がそれぞれの提出物等で 25%ずつ評価する 未提出課題がある場合は、評価できない。定期試験は行わない			
授業内容			
前期 1、ガイダンス、建築図面の種類 2、開口部、縮尺別表現 トレース 3、RC造建物の図面のトレース 平面図 4、同上 5、RC造建物の図面のトレース 断面図 6、同上 7、RC造建物の図面のトレース 立面図 8、中間試験 9、木造住宅の図面のトレース 1/100 10、木造住宅の平面図のトレース 1/50 11、同上 12、木造住宅の立面・断面図のトレース 13、同上 14、RC造建物の模型製作 15、木造軸組模型製作	後期 1、建築家の作品の増築計画、作品研究 2、機能構成、ブロックプラン 3、平面構成 4、平面構成 5、立断面計画 6、模型製作 7、図面表現 8、中間試験 9、ウィークエンドハウス、課題説明、参考事例参照 設計諸 元の整理 10、配置計画・平面構成の検討 11、配置・平面・立面・断面計画の検討(エスキス模型) 12、エスキス最終チェック(エスキス模型) 13、プレゼン図等作成 14、提出(図面・模型) 15、作品発表・講評		
キーワード	建築製図、RC、木造、住宅、増築、ウィークエンドハウス		
教科書	建築デザインの製図方法から簡単な設計まで		
参考書	建築製図に関する書籍、建築家の建築ドローイング集、デザイン雑誌など		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	創造演習 I		
現学年の関連科目	建築構造システム		
次年度以降の関連科目	建築設計 IA、IB		
連絡事項			
様々な建築図面を見てそれを理解しようとすると共に、建築家のドローイング集やデザイン雑誌などから良いものを吸収して 欲しい。デザインは様々な条件を整理して形を探求する過程なので、臆せずあらゆる可能性を試行して下さい。			
シラバス作成年月日	平成 28 年 2 月 26 日		